

The Genealogy of Stranger Theory and Contemporary Issues

異人論の系譜と 現代的課題

—不寛容時代の〈他者〉をめぐるナラティヴ・ポリティクス—
Narrative Politics Surrounding Others in an Age of Intolerance

日程: 2025年10月18日(土)～10月19日(日)

会場: 国立民族学博物館 第4セミナー室+Zoom (Zoom URLは下記問い合わせ先までお問い合わせください)

プログラム

10月18日(土)

- 13:00 開場
- 13:30-13:40 司会 山泰幸(関西学院大学)
挨拶 洪錫俊(人類学史研究会会長(韓国))
- 第1部 異人論の現代的課題とナラティヴ・ポリティクス
- 13:40-14:30 基調発表 小松和彦(国際日本文化研究センター)
『異人論』以前・以後—回想風—to—
- 休憩
- 14:40-15:30 基調発表 西尾哲夫(国立民族学博物館)
「グローバルデジタル空間のどこに《異人》はいるのか?」
—物語発生をめぐる人類史的試論—
- 休憩
- 15:50-17:20 書評セッション: 山泰幸・西尾哲夫編
『ナラティヴ・ポリティクスとしての異人論』をめぐる
コメント発表 小長谷有紀(国立民族学博物館)
川上郁雄(早稲田大学)
安井真奈美(国際日本文化研究センター)
- リプライ 執筆者

17:20-17:30 閉会の挨拶

主催: 科学研究費助成事業・基盤研究(S)

「言語と音楽の関係をめぐる〈物語性〉発現メカニズムの解明と人類史的展開モデルの構築」(代表・西尾哲夫)

共催: 人類学史研究会(韓国)/人間文化研究機構グローバル地域研究推進事業

お問い合わせ: gmed.nme@gmail.com

10月19日(日)

第2部 シンポジウム「岡正雄と異人論の系譜」

10:00-11:45 司会 山泰幸(関西学院大学)

研究発表

- 山泰幸(関西学院大学)
「岡正雄における異人論の成立とその現代的意義」
全京秀(ソウル大学)
「岡正雄民族学の後面部と残影の学史的反転可能性」
張政遠(東京大学)
「異人論と物語り論のはざま」

休憩

12:00-13:00 総合討論

- コメント発表 小松和彦(国際日本文化研究センター)
岩本通弥(東京大学)
南根祐(東国大学)

13:00-13:15 閉会の挨拶

ナラティヴ・
ポリティクスとしての

異人論

不寛容時代の
〈他者〉をめぐる物語

臨川書店

出版記念国際シンポジウム